

# 平成 30 年度沖縄県認知症支援推進事業 石垣市 若年性認知症相談会

## 報告書

1. 名称：「平成 30 年度沖縄県若年性認知症支援推進事業  
石垣市 若年性認知症相談会」
2. 日時：2018年8月12日（日）10時～16時  
場所：石垣市健康福祉センター 2階第1和室研修室
3. 目的：広く若年性認知症について啓発を行うと同時に、若年性認知症の一人ひとりがその状態に応じた適切な支援を受けられることを目的とする。
4. プログラム：2階研修室にて無料相談コーナー設置  
※個別相談時は1時間目安
5. 広報先  
支援者研修ポスター内同時広報し、チラシで県内関係団体へ発送。  
八重山毎日新聞へ7月5日記事投稿、無料告知掲載依頼は不採用に終わった  
申込者：1名  
これまでの相談者2名にコーディネーターよりお声かけし、相談会当日に1名面談を設定。もうお一人は都合があり、後日に個別面談にて支援フォローを行なった。
6. 当日の様子  
参加者5名：  
相談1組、情報交換で見た方1名（本人1名、家族2名、地域包括1名）  
キャンセル1名（当事者）

8/12 同時開催で地域包括主催 認知症カフェの準備会が行なわれた。午後の相談会予定者がキャンセルであったため、この会に参加し、石垣市の介護状況についてお話を伺った。5組の介護家族が集わっていた。

所感：

相談会当日については、地域包括支援センターのフォローあって、参加者1組参加されていたが、新聞広告による参加者はなかった。各方面より情報を頂き、次回について検討したところ、開催にあたり場所と開催日を広げる方向性で次年度に繋げることとなった。

次回の日程：

12/16 石垣市健康福祉センターで相談会

12/17～19 石垣市役所内でのポスター展示と相談会

12/19 石垣市家族会参加

12/16～12/20 内で竹富島家族会参加 調整予定

追加：

平成 29 年度に相談に繋がった方が、就労継続 B 型事業所に通われていたが、「ステップアップしたい」と就労継続 A 型事業所に移行されました。

今回、事業所内の作業風景を見学させて頂きました。

事業所：一般社団法人 社会福祉就労支援協会 就労継続支援 A 型事業所ジョブアシスタンス 作業は八重山そばの麺を油で揚げ味をつけたお菓子作りで、袋詰め後、お土産として販売。空港や那覇と銀座のわしたショップなどで販売されています。作業はひとつひとつの工程に分けられ 10～15 名ほどの利用者と 18 歳から 60 歳代まで幅広い利用者のなかに、今回、若年性認知症（アルツハイマー型認知症）のかたが利用されることとなりました。ひとつひとつの作業を試され、習得されています。責任者の方は、「B 型から A 型にステップアップしたことで自信になったようだ。認知症の方には就労経験がある。働く上でコミュニケーション能力が活かされ、周囲に良い影響があります」と話されていました。



石垣空港 2 階出発ロビー内 ANA 側の売店で販売されています。

是非、みなさま、応援よろしくお願い致します！！6 種類の味がありますよ～。

レポート：沖縄県若年性認知症支援コーディネーター中野